

平成24年12月21日

いじめ・暴力追放への取組

夢や希望に満ちた子どもの心を守ろう!

赤穂市立御崎小学校

いじめや暴力は、いつ、どここの学校・地域でも起こりうることを再認識し、「いじめや暴力は絶対に許さない」という強い信念のもと、いじめや暴力の根絶を目指すことが今求められています。

御崎小学校では、許されない行為であるいじめや暴力が起きない学校にするために、学校と家庭、地域社会との連携・協力のもと全力で取り組んでまいります。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

学校での取組

基本方針

子ども達が夢に向かって

自信を持って生きていきたいという心を育てる教育を進めます。

1 いじめや暴力を許さない

「いじめや暴力は絶対許さない!」

いじめや暴力は絶対に許さないという毅然とした態度で取り組みます。

校長のリーダーシップのもと、問題の早期解決に取り組みます。

「いじめや暴力は待ったなし!」

全教職員が協力してスピード感を持ちチームワークで取り組みます。

2 いじめや暴力を見逃さない

「いじめや暴力はゼロじゃない!」

「きっとある。」という視点から、いじめや暴力の早期発見に努めます。

「いじめや暴力の芽を見逃さない!」

「いじめアンケート」などを活用するとともに、普段の生活の中で子ども達の「小さなサイン」や「人間関係の小さな変化」を見逃しません。

3 聞かせてほしい。あなたの悩み

「いじめや暴力解決へのはじめの一歩」

友だち関係などで悩んでいる子ども達や保護者の声に耳を傾けます。

「寄り添います。あなたの心に!」

教育相談をしやすい窓口と雰囲気をつくります。

4 自尊感情を育む取組を

「特別活動の自主的な活動から!」

学級活動や全校集会活動などを通して成就感・達成感を味わわせ、友だちと協力することの大切さを学ばせます。

「認められることから自信を!」

子ども達のよいところや頑張りを認め・ほめることで伸ばします。

児童の皆さんへ

- いじめや暴力という行為を絶対にしてはいけません。
- いじめや暴力を受けてつらいとき・苦しいときは、一人で悩まず、家族や先生、友だちに相談しよう。
- いじめや暴力を見て見ぬふりをすることは、いじめを許すことと同じです。
- いじめや暴力を見かけたときは、すぐに先生や家族に連絡しよう。

【 こんなことがあったら、すぐに連絡しよう 】

- ◇掃除などの作業を最後まで一人でやらされている。
- ◇机をはなされたり、休み時間などに一人で寂しそうにしている。
- ◇くつや持ち物をかくされたりしている。など

保護者の皆様へ

- いじめや暴力は、決して許されることではないことをお子さんに伝えてください。
- 「あなたの味方である」という気持ちをお子さんに伝えてください。
- コンピュータや携帯電話、ゲーム機の使用について、お子さんとの約束づくりをしてください。
- いじめや暴力を発見するために、お子さんの言葉や表情などの「小さなサイン」に注意してください。

【 こんなサインに注意してください 】

- ◇家族との会話が少なくなり、学校的话题をさける。
- ◇家から金銭を持ち出したり、買い与えた物がなくなったりする。
- ◇分けもなく衣服が汚れたり、破れたりしている。など

地域の皆様へ

- 多くの大人の目で子ども達を見守ってください。
- あいさつ運動などを通して、子ども達に声かけをしてください。
- 「弱い者いじめ」をしない心や下級生を助けるなどの思いやりの心を育ててください。
- 地域の行事など色々な機会を利用して、子ども達に接してください。

【 こんな子どもを見かけたら、学校に連絡してください 】

- ◇他の子どもと離れて登下校している。
- ◇友だちの荷物を持たされて登下校している。
- ◇公園などでおやつなどをたかられている。など